

Rocha メダル受賞

～岩盤力学分野 若手最優秀賞 日本人では3人目～

KaTRIS(鹿島技術研究所 シンガポールオフィス)の横田泰宏主任研究員(シンガポール ナンヤン工科大学 2016～2019年留学)が、国際岩の力学会より2021年のRocha(ロシャ)メダルの受賞者に選定されました。

Rochaメダルは岩盤力学分野で卓越した博士論文に対し、国際岩の力学会より毎年1名の研究者に授与されるもので、国際的に権威の高い賞の1つです。今回の受賞は、日本人では3人目、またシンガポールの大学からは初の選出という名誉ある受賞となりました。

受賞論文「Experimental and computational study on rock bolt modelling and its application on a new type of energy-absorbing rock bolt」は、室内試験と高度な数値解析技術を駆使してロックボルト(地下空間構築に不可欠なサポート部材)の詳細な数値モデリングを構築することで、新しいロックボルトの開発に寄与するものです。

横田主任研究員は、2016年より社内の留学制度を活用して、シンガポールナンヤン工科大学(Nanyang Technological University)にて地下空間構築技術に関する研究に従事し、鹿島技術研究所とナンヤン工科大学の共同研究に発展しました。

近年の海外土木事業部門やKaTRISの国際学会における積極的活動が、社会実装可能な技術の重要性を高め、世界的な受賞へと繋がりました。

メダルの授与式は2021年9月、イタリアのトリノで開催される国際会議EUROCK2021にて行われる予定です。



横田泰宏 主任研究員